

エキスパートの履歴書 No.12



JR博多駅に程近い福岡市博多区祇園。この界隈は夏祭り「博多祇園山笠」が疾走するコースにも入っている。古い博多の風情をあちこちに感じることができ、この祇園に昨年オープンした「デイサービス やぐらもん」は、そのユニークな取り組みで業界でも注目を集めている施設だという。開設したのは仁泉浩さん。これまでは社会福祉の分野で活躍してきた人物だ。

「私はデイサービスに必要なものはハードではなくソフトだと考えています。ですから、大掛かりな設備ではなく、人とコミュニケーション、つまり利用者とのタッチや関係者の方々の「触れ合い」を大事にしていきたい」と仁泉さんはいう。その言葉通り、そのサービスの中心には必ず「人」がいる。

サービスは日替りで、伝統芸能『博多にわか』の公演

博多ブランドを取り入れたデイサービスを

や教室、また書道やフラワールアレンジメントなど教授免許有資格者による本格的な文化活動もあれば、カントリダンスの世界チャンピオンRKAさんによる「座ったままブライツダンス」、フラダンスのSAORIさんによる「ゆったりフラ」や、オリジナル音楽運動療法「やぐらサイズ」なども人気。共通するのはどれも利用者と講師が対話しながら進めていくということ。これは仁泉さんの方針からだ。

「やぐらもん」という名前は、この施設のある町の名前。昭和四十年頃までこの辺りはそう呼ばれていたんです。利用される方々は今でもこの名前をはっきりと記憶されている。また、ここは行政区ではなくて、文化が根付く博多の部。なんです。サービスの中に施設の近郊の名所へお連れする博多情緒めぐりもあるのですが、ご高齢になり、なかなか博多



の町を歩くことのなくなつた方にもこの散策を通じて、機能訓練を兼ねながら郷愁を感じていただいています。

いずれば博多山笠のコース沿いに有料老人ホームを設立し、その二階部分から利用者とその家族に座ったまま祭りの見学を楽しんでもらうのが仁泉さんの目標なのだそう。自身も博多っ子で、就職を機に一度この町を離れた。その自分を再び受け入れてくれた地元の人々に貢献できる取り組みをライフワークにしていきたい。そう語る仁泉さんの今後の活躍に期待したい。

履歴書

2010年 8月 15日現在

にいずみ ひろし

仁泉 浩



ふりがな 氏名	仁泉 浩		生 年 福岡市博多区祇園町2-18
所 属 会社名	デイサービス やぐらもん	電話番号	092-262-9333
ウェブサイト	www.day-yaguramon.net		
プロフィール	昭和40年、福岡市博多区東中洲生まれ。大学を卒業後、金融機関、アパレルメーカー海外事業部、社会福祉施設社会福祉施設での業務に従事。福岡県婦人保護・救護施設協議会会長、福岡県社会福祉施設経営者協議会協議員、福岡県ホームレス自立支援推進協議会協議員などを歴任。平成21年6月にデイサービス「やぐらもん」を開設した。		
家族構成	妻 豊島屋十右衛門（としまやじゅうえもん）	趣味	「ないものを数えず、あるものを数えて生きていく」（曾野綾子著） 「必ず柔らかな明日は来る」（曾野綾子著）
ペット	ハート班の愛犬と博多旧町名石碑めぐり	読書	九州の野暮なところ、おすすの場所 博多旧町名石碑めぐり、普賢堂の千灯明
趣味	カントリーミュージック	座右の戒	（各項目ごとにまとめて書く）

年 月	略 歴
1992年	ライカ海外事業本部 九州地区担当マネージャー
1995年	社会福祉法人 香和会 救護施設 梅寿園 施設長 就任 福岡県婦人保護・救護施設協議会 会長 就任
2003年	福岡県社会福祉協議会 施設委員会 委員 就任 九州地区救護施設協議会 研修委員 就任
2004年	全国救護施設協議会 調査研究研修委員長 就任
2005年	福岡県ホームレス自立支援推進協議会 協議員 就任
2006年	福岡県福祉施設経営者協議会 協議員 就任 NPO 法人 セーフティネット NeedsMe 理事長 就任
2009年	株式会社 NEMI インテリジェンス&エスコート 代表取締役 デイサービス「やぐらもん」を福岡市博多区に開設
2010年	デイサービス「やぐらもん 筥崎」を福岡市東区に開設
年 月	社会福祉主事
	福祉サービス第三者評価調査指導者
	福祉施設士（全国社会福祉協議会）

